

令和8年10月20日

**広島大学総合博物館 開館20周年記念シンポジウムを開催**  
～博物館20年の歩みを振り返り、大学博物館の可能性と未来を考える～**情報提供**

広島大学総合博物館は、今年、開館20周年を迎えます。これを記念し、これまでの歩みを振り返るとともに、大学博物館が地域や社会で果たす役割と、今後の可能性について考えるシンポジウムを開催します。

記念講演では、国立科学博物館理事兼副館長で、ICOM（国際博物館会議）執行役員の栗原祐司氏を講師に迎え、「博物館の文化財クライシスと展望」をテーマにご講演いただくほか、広島大学総合博物館 清水則雄准教授が「広島大学総合博物館20年の歩み～課題と展望～」をテーマに、講演します。

また、パネルディスカッションでは、地域に開かれた博物館を目指す「エコミュージアム」をテーマに、学内外からお招きした専門家等（パネリスト）が、聴講者に対して問題提起をし、質疑応答を交えながら議論します。

このほか、開館20周年記念事業関連企画として、多数の企画をご用意しておりますので、ぜひ取材いただきますよう、よろしくお願いいたします。

**【開催概要】※全プログラム取材可能です****日 時：**2026年11月1日（日）10：00～14：30**会 場：**広島大学東広島キャンパス 学士会館**テーマ：**「博物館20年の歩みとこれから ～大学博物館の可能性と未来～」**第1部 記念シンポジウム 10：00～12：50（2階 レセプションホール）****【登壇者】**

10：10～10：55 記念講演「博物館の文化財クライシスと展望」

栗原 祐司（国立科学博物館 理事兼副館長、ICOM（国際博物館会議）執行役員）

11：05～11：35 講演「広島大学総合博物館20年の歩み～課題と展望～」

清水 則雄（広島大学総合博物館 准教授）

**【パネルディスカッション】**

12：10～12：50「地域に開かれた博物館を目指して、エコミュージアムのこれから」

**パネリスト**

- ・西原 直久（江田島市教育委員会 大柿自然環境体験学習交流館（さとうみ科学館）館長）
- ・清水 則雄（総合博物館 展示情報・研究企画部門 准教授）
- ・川島 尚宗（総合博物館 埋蔵文化財調査部門 准教授）  
（総合博物館学生ボランティア）「HUMs(ふむず)」メンバー
- ・総合博物館公認ボランティア団体  
「CSR(キャンパス・スチューデント・レンジャー)」 学生

**司会**

- ・浅野 敏久（広島大学 教授、総合博物館 副館長）

**定員：150人**

## 第2部 交流会 13:00~14:30 (1階 ラ・ボエーム) ※要参加費

定員：60人

※プログラム、参加申込等の詳細は、別添チラシをご覧ください。

一部の聴講者は名札を着用する予定です。撮影等に当たっては、個人情報の取り扱いにご配慮くださいますようお願いいたします。

**関連企画：**創立20周年を記念し、下記の事業も開催いたします。

### 1. 第118回フィールドナビ「ネイチャーゲームで遊ぼう!!秋編」

内容：秋の東広島キャンパスで、自然体験プログラム「ネイチャーゲーム」を開催します。参加者は五感を使ったゲームを通じて身近な自然への理解を深め、人間も自然の一部であることを体感します。未就学児や小学生をはじめ、成人やご年配の方まで幅広い世代にお楽しみいただけます。

日 時：2026年10月24日(土) 13:30~15:30 (13:00受付開始)

会 場：広島大学東広島キャンパス構内

集合場所：広島大学総合博物館本館

参加費：1人300円(資料・保険料など)

※幼児は無料。ひと家族1,000円を上限とします。

詳細は、別添チラシをご覧ください。

### 2. 広島大学総合博物館 第16回企画展

西条駅周辺の酒蔵2会場にて関連企画を開催します。

日時：2026年10月31日(土)~11月29日(日) 10:00~17:00

#### ① 会場：山陽鶴酒造 黒松蔵

企画展「開館20周年記念事業！ 広島博物館のチカラ～モノのかもす魅力～」

広島大学総合博物館の活動や収蔵資料などを紹介する展示を行います。博物館が収集・保存してきた「モノ」を通して、資料の魅力や博物館の活動を紹介します。

#### ② 会場：賀茂鶴酒造 南土蔵

「ひがしひろしまいきもの写真展」

東広島の身近な自然の中で見られる生き物の写真を展示します。地域の自然や生物の多様性に触れていただける写真展です。

※詳細は、別添チラシをご覧ください。

### 3. 広島大学総合博物館20周年記念 広島大学公開講座

「東広島植物園の意義と役割ー植物園から発信する自然共生への挑戦ー」

内容：東広島植物園における、東広島キャンパスの自然環境の保全や研究、総合博物館サテライト館としての取り組み、また東広島植物園を拠点とした学生ボランティア団体「CSR」の活動を紹介し、生物多様性の損失を食い止め、回復へと転じさせる「ネイチャーポジティブ」や、森林・湿地による炭素の吸収・蓄積を通じた「カーボンニュートラル」、さらにSDGs達成に大学キャンパスがどのように貢献できるのかを紹介します。

日時：2026年11月21日(土) 9:20~12:40

会場：広島大学きてみんさいらぽ(広島駅南口 広島JPビルディング2階)

※すでに申込者数が定員に達したため、現在は受付を終了しております。

■ 9 : 20 ~ 10 : 00

第 1 回「東広島植物園の活動と役割—これまでの取り組みから」

講師：塩路 恒生氏(東広島植物園 技術主任)

■ 10 : 00 ~ 10 : 20

第 2 回「キャンパスの自然を守り、伝える—学生による野外活動」

講師：本間 裕晟 氏(広島大学総合博物館公認ボランティア「CSR(キャンパス・スチューデント・レンジャー)」)

■ 10 : 30 ~ 11 : 10

第 3 回「生物多様性を未来へ—湿地環境の保全と研究」

講師：國井 秀剛 氏(大学院統合生命科学研究科)

■ 11 : 10 ~ 11 : 50

第 4 回「小さな植物から環境を読み解く—コケ植物の多様性と機能」

講師：弘松 瑤希 氏(大学院統合生命科学研究科)

■ 12 : 00 ~ 12 : 40

第 5 回「変わりゆく広島の森—森林植生の調査と研究」

講師：中村 創 氏(大学院統合生命科学研究科)

【お問い合わせ先】

広島大学総合博物館

TEL : 082-424-4212 (水~土 10 : 00 ~ 17 : 00)

E-mail : [museum@hiroshima-u.ac.jp](mailto:museum@hiroshima-u.ac.jp)

発信枚数 : A 4 版 11 枚



Renewal  
20<sup>th</sup>  
Anniversary  
2006 - 2026

広島大学総合博物館

広島大学総合博物館 創立20周年記念シンポジウム

# 「博物館20年の歩みとこれから」

～大学博物館の可能性と未来～

2026.11.01 (SUN)

広島大学 東広島キャンパス 学士会館2階 レセプションホール

第1部：記念シンポジウム（10：00～12：50）

第2部：交流会（13：00～14：30）

展示公開：総合博物館本館

埋蔵文化財調査部門サテライト館

広島大学総合博物館

2026  
11.01  
(SUN)

広島大学総合博物館  
創立 20 周年記念シンポジウム

## 「博物館 20 年の歩みとこれから」 ～大学博物館の可能性と未来～

- ▶ 日時：令和 8 年 11 月 1 日（日）
- ▶ 会場：広島大学 東広島キャンパス 学生会館 2 階レセプションホール
- ▶ 【第 1 部】記念シンポジウム（10:00～12:50）
- 10:00～10:10 開会・ごあいさつ 竹下俊治 総合博物館 館長  
10:10～10:55 記念講演「博物館の文化財クライシスと展望」  
栗原祐司 国立科学博物館理事 兼 副館長  
ICOM（国際博物館会議）執行役員  
11:05～11:35 講演「広島大学総合博物館の 20 年の歩み～課題と展望～」  
清水則雄 広島大学総合博物館 准教授  
11:35～11:50 学生活動紹介 ①  
11:50～12:05 学生活動紹介 ②  
12:10～12:50 パネルディスカッション  
「地域に開かれた博物館を目指して、エコミュージアムのこれから」  
パネリスト：西原直久 江田島市教育委員会  
大柿自然環境体験学習交流館（さとうみ科学館）館長  
清水則雄 総合博物館 展示情報・研究企画部門 准教授  
川島尚宗 総合博物館 埋蔵文化財調査部門 准教授  
HUMs 学生・CSR 学生  
司会：浅野敏久 広島大学 教授、総合博物館 副館長



栗原祐司 氏

国立科学博物館理事 兼 副館長  
ICOM（国際博物館会議）執行役員



清水則雄 氏

広島大学総合博物館 准教授

- ▶ 【第 2 部】交流会（13:00～14:30）  
シンポジウムの後は博物館を囲んで一緒に語り合いませんか？  
会場：広島大学 学生会館 1 階 ラ・ポエム  
参加費：2500 円（先着 60 名）  
料理：博物館 × ラ・ポエム コラボランチ（特典：20 周年記念図録）  
申込方法：シンポジウム参加申し込み時にあわせてお申し込みください
- ▶ 参加申込について  
申込方法：申込フォーム、または広島大学総合博物館までお電話にてお申し込みください  
電話：082-424-4212（水～土 10:00～17:00）  
申込フォーム：URL：<https://forms.gle/UvxfppZ8srTVJUEp7>  
もしくは左記 QR コードより  
申込締切：令和 8 年 10 月 23 日（金）17:00 まで

- ▶ 関連企画  
スペシャル企画：  
・企画展「開館 20 周年記念！ 広島博物館のチカラ～モノのかもす魅力～」  
会場：山陽鶴酒造（10:00～17:00）  
・写真展「ひがしひろしま いきもの写真展」  
会場：賀茂鶴酒造（10:00～17:00）



参加申込用 QR コード

皆様のご参加をスタッフ一同心よりお待ちしております

**HUM** 広島大学総合博物館  
Hiroshima University Museum

Tel: 082-424-4212  
E-mail: [museum@hiroshima-u.ac.jp](mailto:museum@hiroshima-u.ac.jp)

第118回フィールドナビ

秋

## ネイチャーゲーム

で遊ぼう!!

秋を迎えたキャンパスで、環境教育プログラムのひとつ「ネイチャーゲーム」を楽しみませんか？このプログラムは五感を使って自然を感じ、参加者同士で体験を分かち合うことを目的とします。

簡単なゲームをしながら自然に触れるので、小さなお子さんでも参加できますし、ゲームを覚えておくと、日頃の散歩も楽しくなります。

自然観察のひとつのバリエーションとして、ぜひ体験してみてください。

【実施日時】2026年10月24日(土)13:30~15:30  
(13時から受付開始)

【ナビゲーター】浅野 敏久 (総合科学研究科 教授)

広島県シェアリングネイチャー協会 (共催)



何が見つかるかな？



定 員：50 名程度

対 象：どなたでも (小学生以下は親子で参加)

集合場所：広島大学東広島キャンパス 総合博物館本館前

参加費：ひとり 300 円 (保険代・資料代など) ※当日集めます。

※幼児は無料、一家族 1000 円を上限とします。

服 装：帽子・長袖・長ズボン

持 ち 物：筆記用具・水筒・バندوقナ (ゲームで使う可能性があります)

そ の 他：小雨決行

申込方法：下記の Google フォームよりお申し込み下さい。

Google フォーム



※締切：10月12日(月・祝) 23:59 まで

※申込者多数の場合は抽選します。

※今回取得した個人情報は、広島大学総合博物館にかかる  
関連行事以外の目的で使用することはありません。



お問い合わせ



広島大学総合博物館 〒739-8524 東広島市鏡山 1-1-1 Tel.082-424-4212  
Hiroshima University Museum Mail.hirog@hiroshima-u.ac.jp Fax.082-424-4263



広島大学総合博物館 第16回企画展

開館20周年記念事業！

# 広島博物館のチカラ

～モノのかもし魅力～

大型剥製、大型岩石標本、ナウマンゾウ化石など、  
普段は公開されていない貴重な収蔵資料を特別公開！

博物館を飛び出した標本たちが  
酒蔵通りにやってくる。

酒蔵に隠れた生き物たちも

同時開催

## ひがしひろしま いきもの写真展

広島大学卒業生による作品展

東広島市内の動物・昆虫・植物・風景など、いきもの  
たちの美しい瞬間を切り取った  
写真の数々をお楽しみください。



会期

2026年

10月31日(土)～11月29日(日)

10:00～17:00

開館日：金～日曜日・祝日開館

会場

山陽鶴酒造 黒松蔵

企画展



「割烹しんすけ」の  
南側の建物です

賀茂鶴酒造 南土蔵

写真展



一号蔵(蔵元直営店)の  
南隣です

クイズラリー

開催！

スマートフォンで  
QRコードを読み  
取り、酒蔵通りを  
巡ってクイズに挑戦！



詳しくは裏面へ





# 2つの展示を巡って、酒蔵通りをもっと楽しもう！

広島大学総合博物館は開館20周年を記念し、西条酒蔵通りを舞台に特別企画を開催します。  
収蔵資料を紹介する企画展と、広島を自然をテーマにした写真展を同時開催。  
さらに、地域と連携したクイズラリーも実施します。

## 企画展の 見どころ

### 大迫力の標本たち

広島大学総合博物館は20周年を迎えることができました。普段は展示されていない資料も見てください、当館の活動を皆様に知っていただける機会となれば幸いです。まずは、当館の「お宝」の一部、学生の活動や地域への貢献について見ていただきます。そして、なぜこれらの資料が残されているのか、どのように活用されているのか、これからどうなるのか、など、いつもは気にしない博物館資料のあれこれについても考えてみたいと思います。

## 写真展の 見どころ

### ひろしまの自然と出会う

総合博物館は、学生の活躍の場になっています。自然を愛する学生たちが、キャンパスを中心に生き物の写真を撮り続け、「広島大学デジタルミュージアム」で紹介してきました。卒業生フォトグラファーによる素敵な作品の数々をお楽しみください。

広島大学  
デジタルミュージアム▶



## クイズラリー 開催!!

スマートフォンを使って各地点の  
QRコードを読み取りながら巡ります。

### チェックポイント

## 酒蔵通り とは？

江戸時代から続く酒造りの町・西条。  
白壁の酒蔵が立ち並ぶ風情ある通りには、  
多くの歴史と文化が息づいています。  
この機会に、まち  
歩きも、ぜひお楽  
しみてください。

### 参加方法

- 1 チラシや現地の案内で参加QRコードをゲット
- 2 各ポイントでQRコードを読み取る
- 3 全ポイント達成で記念品をプレゼント！

※ラリーの詳細・参加方法は博物館公式サイトをご覧ください。

## ▶20周年記念シンポジウム

2026年11月1日(日)

10:00~12:50 広島大学学士会館2階

博物館のこれまでとこれからを語り合う  
シンポジウムを開催します。



## 関連 イベント

## ▶ホームカミングデー

2026年11月7日(土)・8日(日)

広島大学東広島キャンパス

卒業生や教職員が集う交流イベント。  
大学祭も同日開催。一般の方もどうぞ！



総合博物館も  
開館します！

**HM** 広島大学総合博物館  
Hiroshima University Museum

〒739-8524 広島県東広島市鏡山1-1-1 Tel.082-424-4212  
E-mail:museum@hiroshima-u.ac.jp  
https://www.digital-museum.hiroshima-u.ac.jp/~humuseum/

## 協 力

山陽鶴酒造株式会社／賀茂鶴酒造株式会社  
賀茂泉酒造株式会社／亀齢酒造株式会社  
東広島市観光協会

各イベントの  
詳細は博物館  
公式サイトで  
お知らせします！



広島博物館 イベント



## 広島大学総合博物館20周年記念 広島大学公開講座

## 7

## 東広島植物園の意義と役割

## —植物園から発信する自然共生への挑戦—

東広島植物園は、教員や学生の研究・教育のために、多様な植物や教材植物を栽培・育成して供給しています。さらには、植物の形態分類、生理、生態学などを学ぶための実習や、栽培技術指導の場として活用されています。近年、身近な自然や里山が失われつつある中、希少な植物を系統的に栽培・繁殖させ、その資源を守っています。採取した植物は標本として集積し保存しています。広島大学総合博物館は、2026年11月に開館20周年を迎えますが、東広島植物園は、博物館のサテライト施設として、これまで植物の展示解説を担当してきました。また、長年にわたり、キャンパスの自然環境において、生物多様性保全の取り組みを進めてきました。

本講座では、東広島植物園における植物の栽培・保全活動と地域社会に向けて行っている普及啓発活動について紹介します。植物園は、学生活動の拠点にもなっており、学生が主体となって取り組む野外活動についても紹介します。さらに、キャンパスを研究フィールドとして進められている湿地環境、コケ植物、森林植生に関する研究を取り上げ、身近な自然環境を継続的に調査することの意義を考えます。これらの活動や研究を通して、生物多様性の損失を食い止め、回復へと転じさせる「ネイチャーポジティブ」や、森林・湿地による炭素の吸収・蓄積を通じた「カーボンニュートラル」、さらにSDGsの達成に大学キャンパスがどのように貢献できるのかを紹介します。

|      |                                                                    |
|------|--------------------------------------------------------------------|
| 会 場  | 対 面 : 広島大学きてみんさいラボ (広島駅南口 広島JPビルディング2階)<br>オンライン : -               |
| 時 間  | ①9:20~10:00 ②10:00~10:20 ③10:30~11:10<br>④11:10~11:50 ⑤12:00~12:40 |
| 定 員  | 対 面 : 24 名<br>オンライン : - 名                                          |
| 対 象  | どなたでも                                                              |
| 受講料  | 無料                                                                 |
| 申込方法 | 郵送・Web                                                             |
| 申込期限 | 一次申込締切 : 10/5 (月)<br>※ 定員に達しなければ 11/11 (水) (必着) まで先着順で受付           |

## 東広島植物園の活動と役割—これまでの取り組みから

講 師 : 東広島植物園 技術主任 塩路 恒生

## 第1回

11/21 (土)

①9:20~10:00

東広島植物園では、大学の教育・研究に用いられる植物の栽培や、貴重な植物の保護・維持管理を行っています。総合博物館のサテライトとして、植物資源を守り、研究や学習に活用する植物園の活動を紹介します。

**キャンパスの自然を守り、伝える—学生による野外活動**

講師： 総合博物館公認ボランティア  
 キャンパス・スチューデント・レンジャー 本間 裕晟

第2回

11/21 (土)

②10:00~10:20

学生が主体となり、キャンパス内の動植物調査、森林や水辺の環境整備、外来植物の除去、観察会や展示などに取り組んでいます。その活動について紹介します。

**生物多様性を未来へ—湿地環境の保全と研究**

講師： 大学院統合生命科学研究科 國井 秀剛

第3回

11/21 (土)

③10:30~11:10

東広島市には、湿地や水辺を利用する多様な生き物が生育・生息しています。湿地環境の調査や管理を通して、生物多様性を保全する取り組みと研究を紹介します。

**小さな植物から環境を読み解く—コケ植物の多様性と機能**

講師： 大学院統合生命科学研究科 弘松 瑤希

第4回

11/21 (土)

④11:10~11:50

キャンパス内のさまざまな環境に生育するコケ植物の多様性や環境への適応、生態系における役割を明らかにする研究を紹介します。

**変わりゆく広島の森—森林植生の調査と研究**

講師： 大学院統合生命科学研究科 中村 創

第5回

11/21 (土)

⑤12:00~12:40

広島大学周辺の森林では、樹木の成長や森林遷移、マツ枯れ、管理の違いなどによって、植生が少しずつ変化しています。植物調査や地形・土壌、ドローンなどを用いた研究から、森林の現状と将来について議論します。

講座内容に関する  
お問い合わせ先

東広島植物園 担当 塩路 恒生

電話： 082-424-7111

メール： tshioji@hiroshima-u.ac.jp